

## 三菱パワー特集の発刊に際して

三菱パワー株式会社  
取締役社長

河相 健  
Ken Kawai



三菱パワー特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

2020年9月に三菱重工の100%グループ会社となったことを機に、三菱日立パワーシステムズ株式会社(MHPS)から三菱パワー株式会社へ社名変更するとともに、新たに“三菱パワーは、革新的な発電技術とソリューションにより、エネルギーの脱炭素化と電力の安定供給に世界中で貢献し、持続可能な未来の実現に取り組めます”というミッションステートメントを掲げ、総合エネルギーソリューションカンパニーとして、お客様の期待に応えていくことを宣言して取り組んで参りました。その後、国内では2050年にゼロエミッション(温室効果ガス排出ゼロ)の方針が示されるなど、世界的な低炭素、脱炭素の流れは、更に加速度的に拡大しています。

このような市場環境の変化や地球温暖化防止等の社会の要請を踏まえ、当社はカーボンニュートラル社会の実現に向けて、“火力発電設備の高効率化・脱炭素化”推進に加え、“水素・アンモニア社会構築”“再エネ増加に伴う電源調整、蓄エネルギーの拡充”“カーボンリサイクル推進”などのエナジートランジション戦略に取り組んでいます。

本特集号では、当社の事業展開や製品技術への理解を深めていただくことを目的として、次世代ガスタービン高温化技術、脱炭素社会に向けた水素/アンモニア焚きガスタービンや最新鋭環境装置、燃料電池システムの開発、及び既存技術を活用したバイオマスガス化技術を適用した燃料製造技術などに加えて、火力プラント高効率化、高効率発電機、プラント保守技術など、幅広い製品技術を取り上げ、ご紹介します。

このほど、2021年10月1日付けで三菱パワーを三菱重工に統合し、一体運営と業務効率化によってエナジートランジション戦略を一層強力に推進していくことを発表致しました。当社は、これから“サステナブルな脱炭素化社会の実現と電力の安定供給の実現”に貢献すべく、たゆまぬ技術開発を推し進めて参ります。引き続き私共の活動に対し、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。